2018年度情報実験 I

2018年4月26日(木) 松浦 佐江子

□ 第 2 回仕様変更

- (1) 長方形とボードに色をつける。
 - ボードの色は white とする。
 - 長方形の色として指定できる色は以下の通りである。
 - red
 - blue
 - yellow
 - gray
- (2) 長方形に対する編集機能の内 intersect を以下のように拡張する。
 - 重なり部分の色を以下の規則でマージして、色を決定する。
 - 色の組み合わせが同じであれば gray とする。
 - 色の組み合わせが yellow と blue ならば、green とする。
 - 色の組み合わせが red と yellow ならば、orange とする。
 - 色の組み合わせが red と blue ならば、magenta とする。
 - その他の場合は cyan とする。
- (3) 長方形は色が異なってもボード上で同じ幅、高さ、位置をもつ場合は同一の長方形とみなす。

第2回課題

- 上記の仕様変更要求+未実装操作((1)b)c)e)f)、ただし、f)intersect はオプションとする)+(4)と(5)の要求を満たすように変更・拡張したプログラムの作成
- テストケースの洗練と追加操作のテストケースの追加